2023年12月期決算説明資料



東証スタンダード:3452

2024.2.15

令和6年能登半島地震による影響と当社グループの対応

2024年1月1日16時頃に発生しました、石川県能登地方を震源とする「令和6年能登半島地震」により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆さまの安全と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

北陸エリアには、以下のとおり当社グループが有する施設がございますが、 現時点において、土地建物への営業に支障のない軽微な影響は見受けられるものの、 人的な被害の報告はなく、業績への重大な影響も見込まれていない状況です。

当社グループでは、「日本経済の発展」と「地域社会への貢献」を会社経営の指針に、 全国で積極的にビジネスの展開をしております。 平常時のサステナビリティ経営、観光立国・魅力ある街づくりへの取り組みのほか、 今後も「災害などに備え、地域の皆さまの安心安全のお役に立てる施設創り」にも取り組んで参る所存です。

今後、重大な影響が見込まれる場合には、速やかに情報開示いたします。

株式会社ビーロット 役職員一同

施設名	当社グループの 関係性	対応
ホテル・トリフィート 金沢	保有中	エレベーターの緊急停止等の影響と、一部の宿泊キャンセルがございましたが、 営業を継続しております。地震当日は、避難所などスタッフから速やかにご案内すると ともに、地域や宿泊の皆様に炊き出しの対応を致しました。
長町せせらぎビル (銭湯・テナント ・共同住宅)	保有中	屋上配管の破損等が発生したため、復旧の対応を実施しております。 併設の銭湯について、入浴にお困りの地域住民の皆様に向け、 休業予定であった1月3日~5日を臨時営業と致しました。
敦賀国際ゴルフ 倶楽部	運営·保有	敦賀市内への津波警報発令に対応し、地震当日は、一般の皆様の待機場所・トイレ のご提供としてクラブハウスと駐車場を開放し、300名ほどの皆様にご利用頂きました。 幸いにして、地震による建物被害等もございませんでした。

Contents

···2023年12月期···

1. ご挨拶	P.4
2. 中期経営計画	P.10
3. 業績ハイライト	P.15
4. 事業の概要	P.20
5. 会社概要	P.28

ステークホルダーの皆様へ

日頃より厚いご支援を頂き、誠に有難うございます。

ビーロットグループは、2021年12月期からの3ヵ年の中期経営計画において、毎期計画以上の業績を達成し、 また最終年である2023年12月期は創業以来最高の当期純利益となりました。特に、2023年12月期末に向け、 宿泊、ゴルフ、また室内墓所といった地道な運営事業での努力が功を奏し、見込み以上に収益が大きく伸長いたしました。 ご協力を賜りました関係各所の皆様に、ここに改めて御礼を申し上げます。

2024年は世界中で政治イベントが多く、日本も含め、経済動向も非常に予測が難しくなっております。 そんな中、日本の不動産市場はどのように動くのでしょうか?プラスとマイナスの材料が複雑に混在している上、マクロ動向の不動産業界への影響度合いが見極めにくいと感じております。

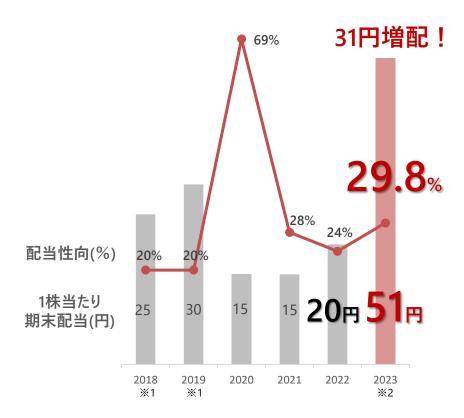
この難しい市況において、当社グループは基本に立ち返ることが最善だと考えております。 創業以来の経営理念である「不動産及び不動産金融分野において社会に価値を与えるビジネスを創出し、 社会から求められる企業として、利益の追求と長期的な成長を目指す」ことを行動の指針に業務に取り組んで参ります。 具体的には、①企業を支える主人公である従業員の満足度向上に努め、優秀な人材を確保・育成②当期純利益の 伸長と高い収益性の維持・拡大③株主還元の拡大を重視して参ります。

また、「ビーロットのブランド化」をより意識し、全社一丸で楽しみながら自社の強みを 更なる差別化につなげたいと考えております。 富裕層や資産運用のプロに向けた ハイスペックな商品創りとカスタマイズされた柔軟で質の高いサービス、 不動産再生を通じたESG貢献、またクラウドファンディングなどの 新技術応用などを、それぞれ拡大して参ります。

今期を含め、今後も堅調に成長し続けるという当社の使命を果たす所存です。 引続き、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

取締役社長 代表取締役会長望月 雅博 宮内 誠

配当



2023年より、配当性向:目標30%以上 1株あたり、31円の大幅増配予定

※1:期末配当=2018年1月/2020年4月の株式分割を考慮した数値 ※2:配当額 =2024年3月開催の定時株主総会に付議予定

株主優待



> 2023年:株主優待クオカードは廃止

2024年:自社サービスを通じた株主優待企画へ



当社プロジェクトに一緒に参加いただき 出資額に応じ、手厚く株主還元ができる体制へ

株主様限定ファンド! 配当5%・期間3ケ月



[宅地建物取引業者免許] 国土交通大臣 (3) 第8157号 [不動産特定共同事業許可] 金融庁長官・国土交通大臣第125号 業務管理者 岡島 伸治 第1/2/3号事業者 (第1号事業においては、電子取引業務を含む)

投資家 受付中



紹介 動画







●B-Den(ビデン)は不動産投資型クラウドファンディングの商標です。

借入金 <u>(ロー</u>ン

- ●当社従業員株主もプロジェクトに参加可能としております。
- ●上記スキーム図はイメージであり、銀行借入を行わない場合もあります。
- ●本商品は元本毀損のリスクなどがございます。詳細は、ホームページ等をご確認ください。



STEP 1

B-Denマイページに 株主番号登録! Amazon ギフト 1,000円

募集前

株主様限定ファンド! 配当5%・期間3ヶ月



年率5% (税引前)



運用中はおまかせ



為替リスク なし

STEP 2

株主限定ファンド! 20万円・3ケ月 参加の場合 配当1,990円

※税引後収益

合計2,990円!

※予定のため、告知なく変更する可能性がございます。

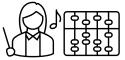
※あくまで弊社サービスのご紹介であり、勧誘をするものではございません。本商品にはリスクがございますので必ず契約成立前書面をご確認お願いいたします。



資産運用

投資提案

資金調達







節税・相続

事業承継





専門性

創業から15年! 富裕層マーケットに強く 不動産業界20年以上の 役員陣が多数在籍

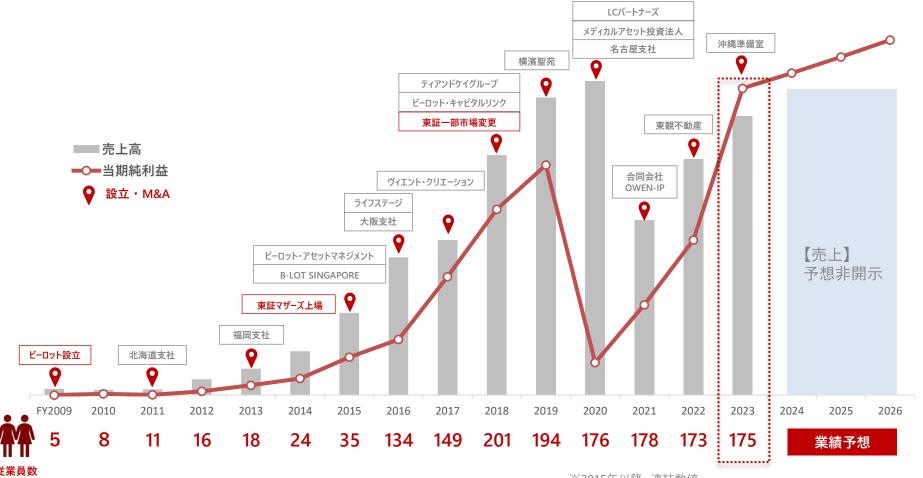
ネットワーク

富裕層が関心を寄せる コンテンツを深堀! 取引実績において信頼性確保

企画力

エポック精神で、 一歩先行く不動産商品を! 創造性・事業観を重んじ 社会貢献型ビジネスを展開

- > 2015年以降は毎期M&Aまたはグループ会社・支社設立などを実施
- ▶ 人材開発やパートナー企業増が長期安定成長に寄与することを期待



中期経営計画



当初計画を大きく上回り全期間で達成、2023年過去最高益を更新

		FY2021		FY2022		FY2023	
経常利益	実績	15.0億円	>	24.1億円	>	49.4億円	
	当初計画	13.2億円	>	22.4億円	>	36.4億円	
当期	実績	9.5億円		16.3億円	>	32.9億円	
純利益	当初	8.7億円	>	14.9億円	>	24.4億円	
配当性向	実績	28.0%	>	23.8%	>	29.8%	
	当初 目標	20%以上	>	20%以上	>	30%以上	
ROE 自己資本	実績	10.2%	>	14.5%	>	24.8%	
当期純利益率	同業 平均	6.7%	>	8.6%	>	10.5%	

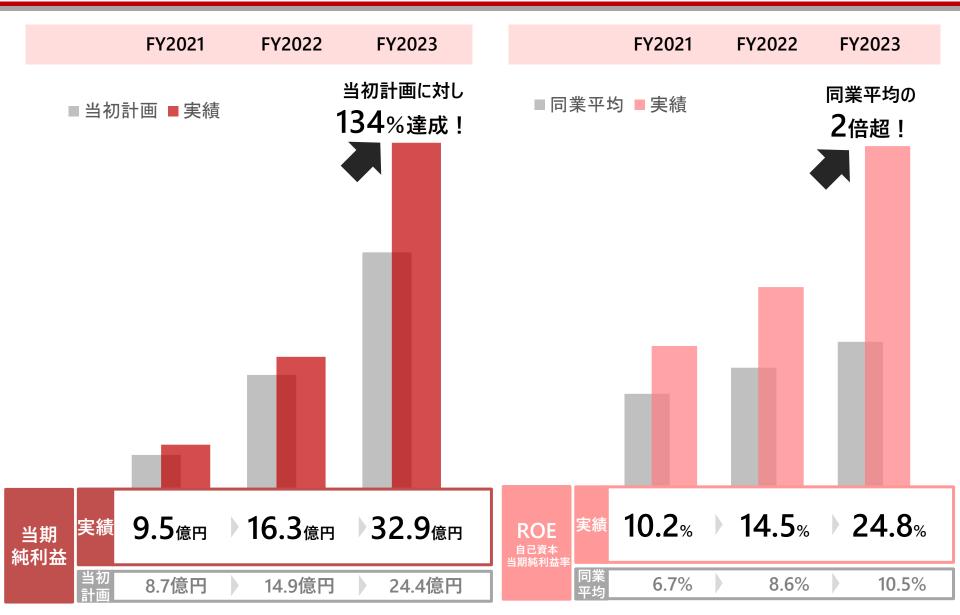
※親会社株主に帰属する当期純利益は、当期純利益と記載しております。

※ROE(自己資本当期純利益率)は当社決算短信開示内容を記載しております。

[※]同業平均は、日本証券取引所グループ公表 2021,2022年度「決算短信集計【連結】東証一部・不動産」 2023年度3月期「決算短信集計【連結】スタンダード不動産」公表値となります。

中期経営計画(2021~2023年)振り返り

中期経営計画 with **100**年構想



これからの3ヵ年計画

成長企業としての利益の追求

株主還元

資金調達手法の多様化

筋肉質な経営基盤

	FY2023(実績)		FY2024	FY2025	FY2026
経常利益	49.4億円	計画	50.6億円 ▶	53.2億円 ▶	55.8億円
当期 純利益	32.9億円	計画	34.7億円 ▶	36.4億円 ▶	38.3億円
配当性向	29.8%	計画	30%以上	を目標に株主還元の実	現
固定資産	89.6億円	計画	_{毎期} 2	0億円程度の積み上げ	,
自己資本 比率	25.6%	計画	30%以上	-を目標に経営基盤の強	強化

中期経営計画 with **100**年構想

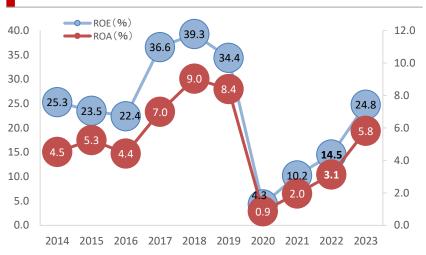
1株当たり当期純利益・純資産



自己資本比率



ROE/ROA



利益率



業績ハイライト

- 連結当期純利益32億円超で当初計画(24.4億円)を達成3ヵ年中期経営計画の最終年度に過去最高益を更新
- 長期保有(固定)資産へ約49億円を振り替えした結果 販売用不動産残高は354億円(前期比▲約33億円) 厳選した仕入を継続し、長期安定成長を目指す
- 固定資産(賃貸用不動産)への振り替えや新規取得に積極姿勢
 ストック収益拡大で長期安定成長へ
 ストック収益拡大で長期安定成長へ
 ままます。
- ★ 100年企業を目指してベースアップなど人的資本に積極投資 3億円の自己株式取得による株主還元施策も実施

KPIである「当期純利益」を意識し確実な成長を目指す



※親会社株主に帰属する当期純利益は、当期純利益と記載しております。

(単位:百万円)

	2022/12.	2023/12.	対前年同期比 増減率
売上高	19,911	23,510	18.1%
①不動産投資開発	14,597	17,557	20.3%
②不動産コンサルティング	2,468	1,924	△22.0%
③不動産マネジメント	2,846	4,028	41.5%
売上総利益	5,929	8,651	45.9%
販売費及び一般管理費	3,016	3,152	4.5%
営業利益	2,913	5,498	88.7%
①不動産投資開発	1,471	4,021	173.3%
②不動産コンサルティング	1,365	840	△38.4%
③不動産マネジメント	1,096	1,906	73.8%
その他(全社経費)	△1,019	△1,269	24.5%
経常利益	2,415	4,945	104.8%
当期純利益	1,637	3,297	101.3%

※売上高には、セグメント間取引は含まれておりません。

売上高·営業利益

販売費及び一般管理費

▶ 136百万円増加 **DX推進により生産性向上・業務効率化**を図り
前年同期比4.5%増と微増にとどまる

親会社株主に帰属する当期純利益

 1,660百万円増加 前年同期比101.3%増 高利益率での物件売却が複数あり 営業利益率23.4%、経常利益率21.0%と過去最高

※利益率の推移は、P14をご参照ください。

(単位:百万円)

	2022/12.	2023/12.	対前期比 増減率
資産	56,005	57,240	2.2%
流動資産	51,781	48,263	△6.8%
固定資産	4,210	8,967	113.0%
繰延資産	13	9	△28.1%
負債	43,961	42,200	△4.0%
流動負債	17,018	16,747	△1.6%
固定負債	26,943	25,452	△5.5%
純資産	12,043	15,040	24.9%
負債・純資産 合計	56,005	57,240	2.2%

資産

) 1,235百万円増加

現金及び預金416百万円増加 約4,900百万円流動→固定へ振り替えを除き 販売用及び仕掛販売用不動産1,513百万円増加

負債

1,761百万円減少有利子負債3,104百万円減少会副機関送からの供えな送用

金融機関様からの借入を活用し資金効率を意識したビジネス展開を実施

純資産

2,997百万円増加
 利益剰余金2,907百万円増加
 自己資本比率25.6%
 (前期末21.4%)
 安定した財務基盤の確立のため30%以上を目指す

事業の概要

売上高·営業利益 推移



- ▶ セグメント利益 対前年同期比<u>173.3%増</u> <u>過去最高益を更新</u> 高利益率での物件売却が寄与

販売用不動産



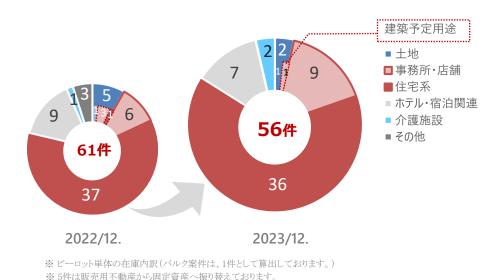
- ▶ 閉館していた京都一棟ホステルを海外投資家様へ売却 優れた建物の仕様と立地の希少性へのご評価を頂く コロナの影響による評価損も利益に寄与
- 沖縄支社(準備室)設立 現地での拠点開設により、ネットワークの構築と 沖縄県内ビジネスで事業機会の拡大を図る

販売用不動産 残高推移



- > 取得件数39件 前期の在庫積み上げにより売却が先行するが 取得も順調に推移、残高は前年比8.7%減
- > 2023年度、約49億円(5物件)を 販売用不動産から固定資産へ振り替え 固定資産の新規取得にも積極姿勢

販売用不動産 用途別在庫内訳



- 住宅系 ⇒ 対前年1件減で、36件
 事務所・店舗 ⇒ 対前年3件増で、9件
 賃料収入のある物件を中心に仕入強化
- 有料老人ホームの取得 高齢化社会における課題解決に向けた取り組み

不動産再生











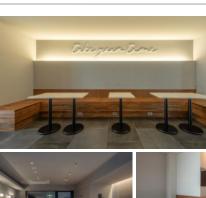
不動産開発







ホテル







⊕B-Lot

B-Lot Co., Ltd. All rights reserved. 23

売上高·営業利益 推移



- > セグメント利益 対前年同期比38.4%減 前期は大型案件の引渡による大幅な増収増益 当期は当初計画通りの着地
- 室調な不動産市況のもと売買仲介の取引件数・単価ともに順調に推移販売受託も好調に推移

取引件数 推移



- 〉 <u>仲介成約件数81件</u>(前年同期79件) 関東圏36件、北海道圏10件、九州圏2件、 関西圏33件
- ▶ 販売受託引渡戸数は前年同期比11.4%増 堅調な住宅購入ニーズを背景に販売戸数増 10物件(計754戸)が完売を迎える

売買仲介 成約事例



- 売買仲介と同時に管理を受託収益性向上の投資ストーリーをご提案しワンストップサービスで実現
- 総取引数の半数以上がBtoB取引高額案件、リピート取引を実現。若手が躍進!

販売受託(JVプロジェクト)



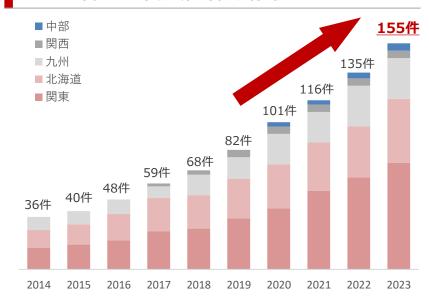
- ▶ J V として販売開始(全32戸) 早期完売・リピート受託を目指す ソーシングチャネルとして J V 参加を積極化
- 新規販売を開始 ⇒ 6物件(計264戸)
 内3物件(計178戸)は、販売シェア100%

売上高·営業利益 推移



- ▶ セグメント利益 対前年同期比<u>73.8%増</u> 過去最高利益を大幅に更新

PM 管理運営受託棟数推移



- 受託件数155件 (前年同期135件、20件増) 新規受託28件中、19件がリピーター取引
- ▶ 資産価値向上のノウハウが高く評価され プロの不動産オーナー様からの新規PM受託増

賃料売上(固定·販売用)





PM 管理運営受託事例







- ▶ 急回復するインバウンドと国内需要を捉え ホテルの稼働率・平均客室単価ともに大幅上昇 賃料売上は5年で約2.5倍へ増加
- 長期安定した賃貸収益の拡大に向け固定資産(賃貸用不動産)の新規取得強化

- > 当社の開発技術・賃貸管理を高くご評価いただき 竣工前に売却・管理受託開始(引渡時稼働36%)

会社概要

会社概要•株式情報 =2023年12月31日時点=

社 名 株式会社ビーロット (B-Lot Company Limited)

所 在

東京都港区新橋1-11-7 新橋センタープレイス10F

設立

2008年10月10日

資本金

1,992,532,283円

役 員

代表取締役会長 宮内 誠 締役社長 望月 取 雅博 取締役副社長 長谷川 進一 取 江﨑 憲太郎 取 望月 文 恵 酒匂 裕二 岩 本 取締役(監査等委員) 取締役(監査等委員) 古島 取締役(監査等委員) 亀 甲 智彦

従業員数

単体 131名 (連結 175名)

上場日

2014年12月11日上場 (東証マザーズ:3452) 2018年 2月 2日上場 (東証プライム:3452)

支 社

北海道支社、名古屋支社、大阪支社福岡支社、沖縄支社(準備室)

主要子会社

ビーロット・アセットマネジメント株式会社 B-Lot Singapore Pte. Ltd. ビーロット・ホスピタリティマネジメント株式会社 株式会社ティアンドケイ ビーロット・キャピタルリンク株式会社

免 許

株式情報

発行可能株式総数 48,000,000株 発行済株式の総数 20,032,400株 株 主 数 12,499名

―個人その他 12,290名

一自己名義株式 1名一金融機関 8名一証券会社 27名

-その他国内法人84名

- 外国人 89名

大株主(上位10名)

望月 雅博 2 027 300 株 10 599
望月 雅博 2,027,300 株 10.599
合同会社エムアンドエム 1,638,000 株 8.569
シルク・キャピタル株式会社 1,626,800 株 8.509
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 1,253,400 株 6.55%
宮内 誠 1,105,300 株 5.789
長谷川 進一 720,500 株 3.769
楽天証券株式会社 465,900 株 2.439
望月 文恵 369,900 株 1.939
大塚 満 280,000 株 1.469
J P モルガン証券株式会社 257,035 株 1.349

※当社は自己株式を893,021株保有しており、上記大株主からは自己株式を除外して記載しております。 ※持株比率は、自己株式を除いて計算しております。

※合同会社エムアンドエムは、当社代表取締役社長 宮内誠の資産管理会社であります。

※シルク・キャピタル株式会社は、当社取締役副社長 長谷川進一の資産管理会社であります。

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	事業年度終了後3か月以内
剰余金の配当の基準日	6月30日、12月31日
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人 特別口座管理機構	みずほ信託銀行株式会社
	〒168-8507
連絡先・	東京都杉並区和泉二丁目8番4号
郵便物送付先	電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
証券コード	3452

B-Lot Co., Ltd. All rights reserved. 29



■ MISSION

私達ピーロットは、不動産分野・金融分野において社会へ価値を与えるビジネスの創出を行います。 全てのステークホルダーに対し社会規範に準拠した上での利益の追求と長期継続的な成長を行うことで社会に貢献して参ります。



■ PROFESSIONAL

見識と専門知識を持って常に的確な判断を迅速に行います。 そのために、私達は専門的な知識習得、マーケット情報の収集等、自己研鑽を惜しみません。

ENJOY

面白きこともなき世を面白く。

仕事を心の底から楽しみ、創造性と柔軟性をもった事業を積極的に展開して参ります。 そのために、メンバー全員は社内外間わずパートナーシップとチームワークを重視し行動いたします。



■ VISION

Beat our brain!「一生懸命考える」「知恵を絞る」

「お客様の喜びと社会発展への貢献のために一生懸命に知恵を絞る」という決意を宣言するものです。



LOGO

私たちの創業のシンボルであるロゴは、

赤(RED)は「情熱・闘魂」 黄(YELLOW)は「明るさ・笑顔」

青(BLUBは「誠実・フェア精神」 緑(GREENは「全ての調和・創造性」を示しています。

全ての四角が丸み帯びているのは柔軟性とバランスを、それぞれが繋がりあっている形は当社が何よりも大事にしているパートナーシップ・チームワークといった人と人とのつながりを表現しています。

専門性

事業用不動産取引の 豊富な経験と 洗練された専門知識

企画力

多種多様な 不動産プロジェクトを 手がけたことによる 柔軟な創造性

Net Work

業界内外の 上場企業・富裕層・士業の 広範なネットワーク

不動産経営にかかわるサービスを ワンストップで富裕層の皆様にご提供しています。

不動産投資開発事業

不動産再生

自社で不動産を取得し、リノベーションなど を行い不動産としての価値向上を図ります。

不動産開発

自社で土地を取得し、ビルやマンションなど 新築の開発を行います。

不動産コンサルティング事業

不動産仲介

富裕層のお客様の売りニーズ、買いニーズ を叶え、不動産取引を仲介します。

不動産コンサルティング

富裕層の事業承継や相続対策のプランニング とその実現をお手伝いします。

投資コーディネート

海外富裕層の日本へのインバウンドニーズ に対して、投資商品の提供を行います。

販売受託

大手デベロッパーから、居住用不動産の販売 を受託し、販売を行います。

不動産マネジメント事業

プロパティマネジメント

富裕層のお客様が保有しているビルやマンションの資産管理を行います。

アセットマネジメント

海外の機関投資家等の資産のアセットマネジメントやアドバイザリーを行います。

不動産賃貸

自社がオーナーとなり、テナントにオフィス や住居を賃貸いたします。

B-LOT SINGAPORE PTE. LTD.

ビーロットグループにおいてアジアの投資家の皆様に、よりよい 資産運用を提案するため設立されました。

日本へのインバウンド投資ニーズに対し、ビーロット独自のコンサルティング力で不動産情報の開拓を行い、 購入・運用・売却等、ワンストップのサービスを行っております。

きめ細やかな資産運用を求めるアジアの投資家様のご期待に添えるよう、取り組んで参ります。



最高顧客責任者 長谷川 進一 Chief Customer Officer Shinichi Hasegawa

―ビジネスモデルー

1. シンガポール現地法人サービス体制 (B-Lot Singapore Pte.Ltd.)

★投資コーディネート

- ・日本マーケットのご紹介
- ・資金調達方法のご提案
- ・スピーディな交渉
- ・アフターフォロー

日本からシンガポールへ 約7時間40分



シンガポールから日本へ約6時間50分

2. 日本法人サービス体制 (B-Lot Group)

★充実の運用サポート

- ・投資ニーズにあった不動産情報開拓
- ・英語での不動産視察アテンド
- ・リーシング&プロパティマネジメント
- ・信頼できる士業等パートナーのご紹介

★アセットマネジメント (BAM)

ファンドの組成サポート







ビーロット・アセットマネジメント株式会社

国内外の機関投資家様に向け、金融スキームを用いた資金運用など 包括的な不動産運用サービスをご提供しております。

投資家様の様々な運用ニーズに合わせたファンド(投資家様が不動産に投資する仕組み)を組成いたします。 弊社が培ってきた事業用不動産の売買・賃貸仲介、鑑定評価、管理業務のノウハウにアセットファイナンスを 含めた様々な経験・専門知識および独自のネットワークを活用し、

アセットマネージャーとして高度な運用サービスを展開しております

―ビジネスモデルー



代表取締役社長 外川太郎 President Taro Togawa

物件買付

- ・運用対象物件の検討
- ・物件売主との交渉と調達 (物件ソーシング)
- ・デューデリジェンス
- ・運用ストラクチャーの組成
- ・投資家(エクイティ)の勧誘
- ・ローン (デット) の調達
- ・物件の価値評価
- ・ドキュメンテーションなど

投資 (エクイティ出費)

運用 (3~5年)

- ・アセットマネジメント戦略の実行
- ・物件価値の向上 (賃料改善、稼働率向上、改修等)
- プロパティマネージャー、 ビル管理会社の監督
- ・物件ポートフォリオの管理、 資金計画の策定、管理
- · 決算 · 配当金配分
- ・投資家への運用レポーティングなど

物件売却

- ・出口戦略の策定 (物件売却、リファイナンス等)
- ・物件の価値評価
- ・買付先との交渉
- ・ドキュメンテーション
- ・ローン返済などファンドの最終決済

運用益 (インカムゲイン) 償還運用益 (キャピタルゲイン)

投資家様

株式会社ティアンドケイ

ゴルフ場の受託運営、設計・改修のプランニング、ゴルフトーナメントの 企画立案等、「ゴルフ」に携わる豊富な経験値と幅広いノウハウを 活かしたサービス展開をしています。

当社はホスピタリティを重視した上質なサービスの提供と、コースメンテナンスの改善による高品質なコンディションを提供することにより、利用者満足度を高めパフォーマンスの向上を実現しています。私たちの強みは、お客様の声を「商品企画」「運営」に生かし、ゴルフ場の資産価値向上を図ります。

―ビジネスモデル―



代表取締役社長 川田 太三 President Taizo Kawata

受託運営

ゴルフ場の受託運営

プランニング

ゴルフ場設計・改造設計および監修

企画立案

ゴルフトーナメントやイベントの 企画立案

コンサルティング業務

指定管理者としての受託を含む 合計3コースの運営、リノベーションや コースメンテナンス含むゴルフ関連 全般のコンサルティング業務

アドバイザー業務

ゴルフ場の収益不動産としての資産価値 向上のための戦略立案や実務指導、 ゴルフ場資産の購入あるいは売却に 関するアドバイザー業務

ゴルフ場受託運営実績



若洲ゴルフリンクス (東京都指定管理事業)



ノースショアカントリークラブ



敦賀国際ゴルフ倶楽部



IRに関するお問い合わせ先



TEL: 03-6891-2525

B-Lot FAX:03-6891-2522

https://www.b-lot.co.jp/ ビーロット



- ・本資料は当社グループについて、ご理解を頂くために作成した資料であり、当社への投資勧誘を目的としたものではございません。 また、本資料に含まれる将来の計画や見通し、戦略などは本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく内容であり、様々なリスクや不確実性が内在しております。 実際の業績等は、様々な要因の変化等により、これらの見通しや予想とは異なる結果となる場合がありますことを予めご了承ください。
- 本資料に記載されたデータには、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した、公開情報等から引用したものでありますが、当社がその内容の正確性、適格性等を保証するものではありません。 また、今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても当社は本資料に含まれる情報の更新・修正を行う義務を負うものではありません。